

全国高等学校総合体育大会提出用CDについて

平成30年度全国高等学校総合体育大会「彩る感動 東海総体」競泳競技申込みに際して、各ブロック大会開催担当者は下記 ABC について提出をお願いします。

A 地域大会データバックアップ(全データ) (リザルト形式)

B リザルトデータシステムにて3位入賞及び標準記録突破処理をしたSCM形式データ
(Ver5で作成されたデータ 5ファイル)

①Shikif.dat②Swcomp.txt③Swctm.txt④Swent.txt⑤Swteam.txt)

C 上記をプリントした用紙

※以下の二種類をプリントアウトしてください。

- ①プログラム形式結果一覧(予選・決勝を含む、8または10組版の連続指定のもの)
- ②標準記録突破者処理等にて作成された標準記録突破者がわかる一覧
(地域大会で独自に作成された突破者一覧があれば、それでも結構です)

〈リザルトシステムからCD作成の手順 Ver5〉

- 1 バックアップ等を作成する前に、選手データ登録画面で旧日水連コード(12桁)が入っているかどうかを確認してください。入っていない場合は必ず入力をしてください。
- 2 地域大会後、データのバックアップを作成します。
 - ・リザルトシステムの初期画面メニューの「バックアップ(B)」より大会を選択して作成。
(地域大会データバックアップ(全データ)が作成されます)
- 3 「マスタ管理」メニューの「新記録登録」を選択し、標準記録登録より標準記録を入力します。
- 4 「データ」メニューの「標準記録突破者出力」を選択し、設定を次のようにする。
 - ① 上位3位まで出力にする。
 - ② 判定の対象は1/100秒。
 - ③ 成績時間の判定 ☒ のチェックは全て解除する。
 - ④ 上位大会に参加していたため予選大会に参加できなかった選手の登録(リレーの特枠チームに出場していた選手を含む)
事前に「マスタ管理」メニューの「選手一覧登録」で、当該選手のエントリー種目やタイム等、必要データを確認する。
その後、特枠選手:選手選択で選択する。
- 5 特枠チームがある場合は前項4の④を参照して特枠チーム選択をする。

- 6 「印刷」をして大会に参加する生徒及びチームのエントリー種目やタイムを確認し、漏れや間違いを修正する。
- 7 間違いがなければ「出力先」を確認して、「実行」をして提出用CDを作成する。
(リザルトデータシステムにて3位入賞及び標準記録突破処理をしたSCM形式データ)
- 8 地域大会データバックアップ(全データ)及びリザルトデータシステムにて3位入賞及び標準記録突破処理をしたSCM形式データのすべてのデータをメールに添付して下記アドレスへ送付してください。送付期限は各地域での事情もあると思いますので、特に定めませんが、なるべく早くお願いします。
その後、大会終了後3日以内に、作成したCDとCのプリントアウトした用紙を、下記住所へ郵送してください。
- 9 地域大会をVer6で運用される場合は、恐れ入りますが、コンバータソフトでVer5に変換の上、上記手順を実行してください。Ver5による処理が不可能の場合は、名古屋市実行委員会事務局までご連絡ください。

(メール送付先)

※ 変更のある場合はご連絡いたします。

平成30年度全国高等学校総合体育大会
名古屋市実行委員会事務局
水泳(競泳)競技担当 佐原
Eメール : in-hi-swim@city-nagoya-2018.ne.jp

〒457-0833
名古屋市南区東又兵衛町5丁目1番地の16
スポーツ振興会館2階
平成30年度全国高等学校総合体育大会
名古屋市実行委員会水泳(競泳)競技事務局
TEL 090-7915-2840
FAX 052-614-7560